空き家になってからでは遅い! 空き家予備軍のうちに対策しよう

506軒

令和2年6月時点での川根本町内の空き家数です。これは全戸数（3,369軒）に対して約15%、**約7軒に1軒が空き家**ということになります。506軒の中には「普段は空き家になっているが、農繁期、盆や正月などに帰ってくる」という家も含まれています。

「空き家予備軍」を知っていますか?

「65歳以上の高齢者単独世帯が住む持ち家」と定義されています。つまり、**数年の間に空き家になる可能性が高い家**ということです。高齢化の進む川根本町では今後、空き家と空き家予備軍が急速に増えていくことが予想されます。

所有者の死亡、施設への入所、町外への転居といった理由で空き家は生じます。皆さんのご近所にも空き家や空き家予備軍はありませんか?

空き家は決して他人事ではなく、身近な問題と言えます。

空き家で困らないために、今からできること

空き家になってしまってから行動をおこすのではなく、「予備軍」のうちに必要な対策しておくことで、所有者の負担は大きく減らせます。

調べよう

ご自分や家族が所有している建物、土地、農地、山林などの情報をしっかり把握しておきましょう。空き家になった場合に活用や処分するためには、これらの不動産が正しく登記されている必要があります。

片付けよう

多くの家財道具が残った空き家は、活用が難しく放置されがちです。空き家になる前にあらかじめ少しずつ整理しておきましょう。仏壇や神棚の処分については、お寺や神社に相談するのが一般的です。

話し合おう

住まいを将来どうするのか。誰が引き継ぐのか。あらかじめ家族間で相談し、方針を決めておきましょう。所有者が認知症になると、住まいの管理や処分をするための判断が難しくなります。その場合に備えて成年後見制度を活用することもできます。

移住コーディネーター
神東美希

問題を先延ばしせずに、まずは相談してください。

506軒も空き家があるのに、活用できる空き家は意外にも少ないのが現状です。

人が住んでいない間に家はどんどん劣化していき、そうなると活用したくてもできなくなってしまいます。

町では人口減少や空き家問題の解決のために「空き家バンク」を開設しています。空き家の活用・処分に困ったら一人で悩まず、相談してください。空き家を個人の問題と捉えず、地域全体で取り組んでいけたらと思います。【お問合せ】企画課 ☎(56)2221

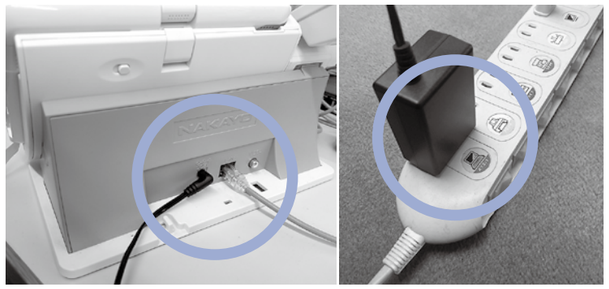
車輌廃車手続き・廃車処分・車輌名変更・
車庫内整理片付けなど困ったこと、相談に応じます。
川根自動車株式会社
川根本町上長尾869-2 ☎0547(58)0150

かわねフォンをご利用の皆さまへ

日頃から皆さんにご利用いただいているかわねフォン。近年、台風や落雷に伴う長時間の停電などでかわねフォンの電源が切れてしまうことが確認されています。

「かわねフォンの画面が真っ黒のまま」や「受話器を上げても音が鳴らない」など不具合が生じた際には、次の手順でかわねフォンを操作してください。

確認1 電源コードがしっかり接続されているか



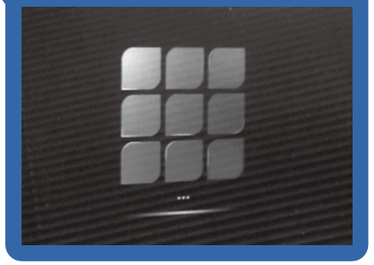
確認1・2ができたら…

かわねフォン上面の電源ボタンを約5秒間押す。

確認2 かわねフォン横の「黒色の機器」のランプ4つが点灯しているか（やませみネット加入者は5つ）

×←この3つのボタンは電源ボタンではありません。

下の画面が表示された後、2分ほどで利用できるようになります。



以上の手順でかわねフォンが復旧しない場合は、無理に操作はしないで情報政策課までご連絡ください。

【お問合せ】情報政策課 情報政策室 ☎(56)2232

今月お買得車種 エコ省インバーター発電機特価キャンペーン! 無料サービス!
GV-9i 定格出力:900W 重量:14kg ¥58,000
GV-16i 定格出力:1400W 重量:22kg ¥88,000
GV-29i 定格出力:2500W 重量:44kg ¥135,000
GV-30i 定格出力:3000W 重量:50kg ¥191,000
特別、盛土・整地・電気工事等は現金価格＝表示金額にて施工致します!
各種農具の購入・修理・改造など、お気軽にご相談下さい。地域のお店だからこそ、丁寧に・迅速に対応します。
前田機材
川根本町上長尾726-1
Tel・Fax 54-0068 IP 054-260-2202